

令和4年度 第2回龍ヶ崎市社会教育委員会議 会 議 次 第

日時：令和5年3月24日（金）

時間：午後1時30分

場所：龍ヶ崎市役所 5階 第1委員会室

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 議長選出

4 議長あいさつ

5 議 事

令和5年度社会教育委員関係事業計画（案）について

6 講 話

演 題「地域と学校の連携・協働体制の推進」

講 師 茨城県教育庁総務企画部生涯学習課

社会教育主事 須藤 勝繁 氏

主査 小林 宏次 氏

7 閉 会

令和 4 年度
第 2 回龍ヶ崎市社会教育委員会議
会議資料

令和 5 年 3 月 24 日（金）

龍ヶ崎市役所 第 1 委員会室

令和 5 年度社会教育関係事業計画（案）

<文化・生涯学習課>

1 生涯学習の振興

◇多様な学習機会の提供

・ 出前講座の充実

市の行っている業務や公共機関、民間企業による市民向けの講座を要望に応じ開催する。

講座数：75 講座

・ 生涯学習講座等の実施 講師謝礼（大学の先生）30,000 円×2 回

◇生涯学習情報の提供

・ 生涯学習推進プログラムの作成・公開

各課等で実施する講座・教室などの生涯学習関連事業の情報を取りまとめ、広報紙やホームページに掲載する。

・ 人材バンク登録者の更新

◇タイムカプセル事業の実施

・ 市制施行 60 周年記念事業の一環として受領したタイムカプセル（手紙やハガキ）を、10 年後にあたる令和 5 年度中に発送する。

受領件数：4,813 通

2 人権教育・啓発の推進

◇人権週間などを中心に、人権の尊重に関する理解を深めるための各種啓発活動を展開する。

・ 人権週間に合わせて、人権意識の高揚を図るため人権啓発パネルを展示する。

・ 人権教育研修会（同和問題研修会）の開催

3 地域文化活動の育成及び支援

◇文化団体の活動支援

・ 文化協会所属団体へ活動交付金を交付

目 的：市民の自主的な文化芸術活動の促進と、活動の活性化により市民福祉の向上及び利益の増進又は地域の振興を図る。

1 団体 30,000 円限度

◇文化芸術活動の情報発信

・ 文化協会の会報誌「緑龍文化」を発行

内 容：加盟団体や文化芸術活動などの紹介

4 文化財の保護

◇埋蔵文化財の保護

土木工事などの開発予定地について、周知の埋蔵文化財包蔵地に該当するかの確認を行う。包蔵地に該当し状況確認が必要な場合に試掘を行い、遺跡や遺構等が発見された場合には遺跡発掘調査を行う。

◇市指定文化財の指定及び保護

龍ヶ崎市内にある重要な文化財を市指定文化財として指定し、公開・活用を図り後世に継承していく。

- ・候補物件の調査→文化財保護審議会への諮問・答申→教育委員会へ付議
- ・指定文化財等説明版の製作・設置

5 歴史的資源の活用

◇郷土の歴史を学ぶ機会を創出し、郷土を誇りに思うシビックプライドの醸成に繋げる。

- ・偉人マンガの作成

内 容：本市出身の偉人を題材にしたマンガを作成し、小学生へ配布する。偉人は
パンの木村屋の創業者である木村安兵衛を選定。

B6 版、120 頁程度、5000 冊作成

執 筆：本市出身の漫画家に依頼

財 源：公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団（B & G 財団）の「ふるさとゆかりの偉人マンガの製作と活用事業」を活用（補助金上限 300 万円）

- ・市内の文化財等を巡る街歩きの実施

◇市の文化財情報の発信

- ・指定文化財等のマップ作成・配布

6 読書・学習環境の充実

◇図書館の適切な維持管理

- ・中央図書館空調設備更新工事

予算額：30,046,000 円

内 容：老朽化した空調設備の更新

- ・中央図書館外灯等 LED 化工事

契約額：2,871,000 円

内 容：外灯等の LED 化

◇子どもの読書活動の推進

龍ヶ崎市子ども読書活動推進計画（第四次）に基づき、幼児期における読み聞かせや読書の重要性の周知を図り、子どもが自主的に読書に取り組む環境整備に努める。

〈基本方針〉

- ・子どもの読書環境の整備・充実

- ・家庭・学校等・地域の連携
- ・子どもの読書活動に対する理解促進

7 大昭ホール龍ヶ崎（文化会館）の利便性の向上

◇施設の適切な維持管理

- ・小ホール内装改修工事（令和4年度からの繰越事業）
 工 期：令和5年2月21日～令和5年9月30日
 契約額：28,138,000 円
 内 容：老朽化した内装（天井、壁、床）の改修及び可動式ステージの更新等
- ・小ホール舞台照明等 LED 化工事（令和4年度からの繰越事業）
 工 期：令和5年2月13日～令和5年9月30日（令和5年度へ繰越し）
 契約額：30,800,000 円
 内 容：舞台照明及び室内照明の LED 化
 ※小ホール改修に伴い、4月1日～8月31日まで施設閉鎖予定
- ・大ホール舞台幕開閉装置更新工事
 内 容：老朽化した舞台幕開閉装置の更新。
 予 算：2,310,000 円
- ・大ホール2階・ホワイエ空調設備更新工事実施設計業務委託
 内 容：令和6年度の空調設備更新工事のため、設計業務を委託。
 予 算：1,925,000 円

8 子どもの地域活動への参加促進

◇子どもの地域活動への参加を促し、青少年の健全育成を図る。

- ・青少年育成龍ヶ崎市民会議から小中学校を通して、児童・生徒に市内一斉清掃（わがまちクリーン大作戦）への参加を呼びかける。参加した児童・生徒には学校を通してまちづくりポイントシールを配布する。
- ・市内各小学校において、7月及び11月の第1月曜日に児童の登校時にのぼり旗を掲げ、子どもたちにあいさつ、声かけを実施する。

9 教育の日推進事業の充実

◇11月の龍ヶ崎教育月間、11月5日の龍ヶ崎教育の日を中心に龍ヶ崎教育の日推進事業を展開することで、市民の教育に対する関心と理解を深めるとともに、明日の龍ヶ崎市を担う心豊かでたくましい子どもを育成する。

10 新成人の交流促進

◇次世代を担う若者の交流を促進するとともに、大人としての自覚と責任感の高揚を図るため、新成人が主体となって企画・運営による二十歳のつどいを開催する。

日 程：令和 6 年 1 月 7 日（日） 会場：大昭ホール龍ヶ崎

11 各種セミナーの開催・相談体制の充実

◇子どもを持つ親たちの学習や交流の場の提供として、子育てふれあいセミナー事業を実施し、子育てへの不安や悩みを解消し、家庭教育の重要性の認識を図る。また、子育てに関する悩みや子どもの学校生活等における心配ごとなどの解消に向けて、家庭教育指導員による相談を行う。また、相談内容に応じて、関係機関との連絡調整を行うなど、相談者の心配ごとの解消に努める。

- ・子育てふれあいセミナーの実施
- ・子育てふれあいセミナー通信の作成及び配布
- ・就学時健康診断での家庭教育についての講話
- ・家庭教育相談の実施

12 青少年センターの充実

◇青少年相談員による巡回パトロールや青少年育成龍ヶ崎市民会議と連携したあいさつ・声かけ運動やショッピングセンターにおける非行防止キャンペーンを実施し、青少年の問題行動の未然防止に努めるとともに、規範意識の高揚を図る。

- ①市内巡回パトロール及び街頭指導の実施
- ②青少年の健全育成に協力する店舗訪問
- ③あいさつ・声かけ運動の実施
- ④インターネットや SNS の正しい利用法について啓発活動を実施
- ⑤違法屋外広告物の巡視

13 学校と地域社会の連携・協働の推進

◇学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくため、学校運営協議会の設置に向けた検討を進めながら、モデル校 1 校を設置する。

- ・学校や地域に対し、コミュニティ・スクールの導入に向けた理解と周知を含めた説明を行う。
- ・教職員や教育委員会職員、PTA、地域の方々の代表に対して、研修会や学習会を行う。

14 子どもの健全育成事業

◇子ども会の普及発展を図るとともに、子ども達の健全育成を目的に活動する。

- ・チャレンジキャンプや館林市との交流会、研究機関や県内の企業への研修視察を行うなど、子ども達に体験活動や学習機会を提供する。
- ・野沢温泉村キャンプを実施し、非日常の生活文化に親しむことで自分や自分のまちと向き合い、新たな自分を探究し、自己理解を深めることで、次代を担うリーダーの育

成を図る。

15 部活動の適正化と改革の推進

◇「龍ヶ崎市部活動の在り方に関する活動方針」に基づき、適切な部活動の運営に努める。

◇国や県のガイドライン等を踏まえ、休日の部活動の段階的な地域移行に取り組む。

＜中央図書館＞ 指定管理者：シダックス大新東ヒューマンサービス(株)

1 読書・学習環境の充実

◇図書資料の充実を図るとともに、読書活動の普及啓発に努める。また、レファレンスサービス等の向上を図り、読書・学習環境の充実を図る。

①図書資料の充実

②電子図書館の充実

③レファレンスサービス（※1）の向上

- ・パスファインダー〔特定のテーマに関する資料や探し方等を紹介するツール〕の作成
- ・相互貸借〔他図書館からの資料借用〕による資料提供

※図書館利用者が調査・研究するための資料や情報を求めた際に、図書館が調査方法や参考文献等を案内するなどのサポートを行うこと。

④市民の声・要望を取り入れた運営

⑤生涯学習等イベントの開催

- ・教養・趣味の講座やイベントを企画・開催
大人向けに「健康促進イベント」、「ビジネスセミナー」を、子ども向けに「段ボール迷路」を新規に実施予定。
- ・こども映画会上映及び演奏会等を開催し、図書館で芸術に触れる機会を提供。
- ・図書のテーマ展示に沿ったイベントの開催(テーマ展示：夏休みの自由研究、動物愛護月間、龍ヶ崎市教育月間、クリスマス等)

⑥学校図書館支援の充実

- ・学校図書館からのレファレンス受付及び本の配送
- ・出前講座の実施

⑦子ども読書活動の推進

- ・子ども読書の日（4月23日）やこどもの読書週間（4月23日から5月12日）にイベント等を開催
- ・ブックスタート〔乳児と保護者に絵本をプレゼントし、親子で絵本を楽しむ機会を提供する活動〕事業を実施
- ・参加する子どもの年齢等に配慮したおはなし会の開催
- ・おすすめ本等のブックリストを作成し配布

- ・年齢別新刊リストを作成して、幼稚園、保育園（所）、認定こども園、小学校へ配布
- ⑧コミュニティセンター図書室との連携
- ⑨図書館案内・広報活動
 - ・開館日やイベント、新刊案内等図書館だよりの発行（毎月）
 - ・図書館ＨＰ、ブログ、ツイッター、市広報紙や市メールによる情報発信
 - ・図書館広報誌「おいでよ！龍ヶ崎の図書館」を作成し、図書館の魅力を発信
- ⑩施設サービスの充実

＜図書館北竜台分館＞ 指定管理者：シダックス大新東ヒューマンサービス(株)

1 読書・学習環境の充実

- ①蔵書の充実
- ②市民の声・要望を取り入れた運営
- ③読書推進活動
 - ・おはなし会を開催し、子どもたちへ本の魅力を伝える。
 - ・展示を充実させ、ＰＯＰ〔おすすめしたい本を紹介するカード〕を活用して季節や社会状況に合致した本の案内・紹介を行い本への関心を深める。
- ④商業施設と連携したイベントの開催
 - ・映画会、クリスマスイベント（おはなし会）、演奏会などの開催
- ⑤施設サービスの充実

＜大昭ホール龍ヶ崎（文化会館）＞ 指定管理者：龍ヶ崎市まちづくり文化財団

1 鑑賞・招聘型文化活動の充実

◇市民が身近な場所で文化及び芸術に触れ、心豊かな市民生活が実現できるよう、年齢階層を考慮した広範なジャンルにわたる芸術性の高い舞台作品を鑑賞する機会を提供する。（実施予定12事業）

内容	時期
1 クラシックコンサート	5月予定
2 名作映画会Ⅰ	6月予定
3 名作映画会Ⅱ	7月予定
4 夏休み映画会	8月予定
5 ミュージックコンサート	9月予定
6 ミュージックコンサート	10月予定
7 ミュージックコンサート	11月予定
8 ぬいぐるみミュージカル	12月予定
9 ミュージックコンサート	1月予定

10 歌謡曲コンサート	2 月予定
11 ミュージックコンサート	未定
12 龍ヶ崎市文化会館フレンド会特別事業	2 月～3 月予定

2 地域文化活動の育成及び支援

◇優れた文化芸術に触れる機会を提供しながら、市民参加型の事業を展開し、地域文化に対する意識の高揚を図る。

①文化団体との共催事業

1 伝統芸能講習会	
開催日時	7 月下旬～8 月初旬 開催時間 18:00
開催場所	大ホール
内 容	「龍ヶ崎錦」「龍ヶ崎カッパ踊り」などのご当地ソングの舞踊を継承する講習会を各保存会や市民団体と協働で実施。
2 龍ぼん祭 2023	
開催期間	8 月 19 日（土） 開会 18:00
開催場所	駐車場
内 容	駐車場を会場に盆踊りを開催。
3 合唱やろうよ講習会	
開催期間	8 月から 2 月までの全 12 回
開催場所	大ホールほか
講 師	指導 安達陽一 ピアノ 石井光代
内 容	市内の小学 4 年生から中学 3 年生までの男女児童生徒を対象に合唱の講習を行う。
4 バンドやろうよ講習会	
開催日時	8 月中 5 日間
開催場所	リハーサル室
講 師	龍ヶ崎市音楽協会加盟団体
内 容	夏休みの期間限定で市内小学 6 年生から中学 3 年生を対象として、ギター・ベースギター・ドラム各パートの技術講習を行う。
5 第 23 回癒し&くつろぎ&ミニコンサート	
開催日時	9 月中 開演時間 14:00
開催場所	小ホール
内 容	龍ヶ崎市音楽協会加盟団体のサロンコンサート
6 お茶会&お琴演奏会	
開催日時	9 月下旬～10 月上旬 開演 13:00
開催場所	中庭
内 容	中庭でお茶を味わいながらの琴の演奏を聴いてもらう。

7 ふれ愛広場 2023 映画鑑賞会	
開催日時	10 月 15 日（日） 上映時間 12:00 予定
開催場所	大ホール
内 容	社会福祉協議会主催のイベントに合わせ子ども向け映画を上映。
8 令和 5 年度第 32 回龍ヶ崎市民文化芸術フェスティバル	
開催期間	10 月 25 日（水）～11 月 23 日（木・祝）
開催場所	大ホール、小ホール、ロビー、ホワイエ
内 容	ステージ事業（8 事業）、展示事業（8 事業）、体験事業（5 事業）、特別企画事業（4 事業）
9 第 24 回癒し&くつろぎ&ミニコンサート	
開催日時	2 月中 開演時間 14:00
開催場所	小ホール
内 容	龍ヶ崎市音楽協会加盟団体のサロンコンサート
10 創造展	
開催日時	期日未定 作品展示 5 日間（内ワークショップ 1 日開催）
開催場所	小ホール、ロビー
内 容	生涯学習の広い分野で知識・技能・経験を持ち、市内で活動する団体等の作品を展示。最終日に指導者によるワークショップを実施。
11 体験学習教室（ワークショップ）	
開催日時	未定（1 日）
開催場所	小ホール
内 容	盆栽等のワークショップを実施。

②地域文化活動の支援

1 ひとりの演奏会	
開催日時	5 月 2 日（火）、3 日（水・祝）、4 日（木・祝） 3 日間
開催場所	大ホール
内 容	グランドピアノ（スタンウェイ D274）を演奏する機会を提供。1 人 60 分。先着 18 人。
2 文化団体育成事業	
開催日時	6 月中の 2 日間
開催場所	大ホール
内 容	市内の文化団体の育成と活動を支援する。
3 美術館見学会	
開催日時	各施設の企画展開催時
開催場所	茨城県内の美術館
内 容	市民の美術鑑賞の機会を提供する。

<歴史民俗資料館>

1 歴史民俗資料館の利活用の向上

◇本市の歴史や伝統などを再発見する場や学びを深める場と機会を提供する。

1 常設展示			
展示場所	常設展示室、エントランス、屋外		
展示テーマ	龍ヶ崎の歴史と民俗		
内 容	龍ヶ崎の歴史と民族をテーマに時系列的に関連資料を展示。 エントランスホールには国選択・県指定無形民俗文化財「撞舞」のジオラマ等を、屋外には4号機関車（市指定文化財）や納屋、商家を模した建物などを展示。		
2 ボランティア作品展「布れあい染織展」			
会 期	4月下旬～5月上旬	開催場所	企画展示室
内 容	体験学習等で協働している資料館ボランティアと共催で、染色や機織りの活動成果（作品）を展示。		
3 松田正平と川北英司の作品展～洲之内徹が認めた二人の画家～			
会 期	6月	開催場所	企画展示室
内 容	寄贈された本市出身の洋画家・川北英司の作品9点と英司氏がコレクションしていた松田正平（日本芸術大賞受賞者）の油彩等を展示する。		
4 非核平和推進事業展			
会 期	7月	開催場所	企画展示室
内 容	広島平和記念館所蔵の原爆写真パネル等を展示して、戦争や被爆体験を次世代に継承して平和意識の高揚を図る。		
5 発掘遺跡紹介展「馬場台第2遺跡・八幡作遺跡」			
会 期	8月～9月	開催場所	企画展示室
内 容	令和4（2022）年に都市計画道路佐貫3号線整備事業度に伴い発掘調査を行った、若柴町の遺跡から出土した土器片・石製品等を紹介する。		
6 絹本著色十六羅漢像複製公開展			
会 期	9月～10月	開催場所	企画展示室
内 容	龍ヶ崎市唯一の絵画の重要文化財である十六羅漢像の複製品を展示公開し、文化財への理解を深める。		
7 郷土作家展			
会 期	11月	開催場所	企画展示室、多目的室、体験学習室
内 容	文化芸術フェスティバルの特別企画として、龍ヶ崎にゆかりのある作家の作品を展示紹介し、郷土作家を顕彰する。		
8 収蔵品展「昔の道具とくらし」			
会 期	1月～2月	開催場所	常設展示室、企画展示室
内 容	小学校3年生の社会科『古い道具と昔のくらし』の見学時期に合わせて、昔の道具類を展示し学習支援を行う。		

2 普及事業の実施

1 郷土史講演会			
① 家康家臣の戦と日常―松平家忠日記をよむ―			
開催日	5 月中	開催場所	多目的室
講師	盛本昌広さん（龍ヶ崎市文化財保護審会委員）		
内 容	本年のNHK大河ドラマに合わせ、家康家臣の松平家忠が武田氏との戦いから豊臣政権下での関東への領地替えの生活等について講演。		
② 俺流に読む常陸国風土記（その2）			
開催日	7 月	開催場所	多目的室
講師	須藤 研氏（東京大学生産技術研究所名誉教授）		
内 容	令和4年の風土記の成立年代に続き、各郡の地名説話や各地の山河原野等の地名の由来を独自の考察で講演。		
3 古文書講座（上級コース・初級コース）			
開催回数	各コース8回	開催場所	多目的室
講師	盛本昌広氏、龍ヶ崎市古文書同好会員 外		
内 容	寄贈・寄託の近世史料をテキストに用い、くずし文字の解読方法を指導。また、歴史用語や時代背景を解説する。		
4 歴史散歩			
開催日	5 月、10 月、11 月		
参加者	①15 名、②20 名、③12 名、④20 名		
内 容	市民団体と協働して、郷土を再発見する目的で牛久沼やその周辺沿いを散策し、牛久沼の開発経過とその遺構等を見学、解説する。		
5 駄菓子屋			
開催日	10 月	開催場所	屋外展示「店」
内 容	ふれ愛広場の開催に合わせて、屋外の店で昭和レトロな懐かしい雰囲気と縁日の楽しさを提供する。		
6 れきみんシアター			
開催日	毎週土曜日	開催場所	多目的室
内 容	小中学生を対象に、「まんが日本昔ばなし」や「まんが日本史」等を上映し、アニメを通して歴史に対する関心を促進する。		
7 撞舞コスプレ体験			
開催日	7 月	開催場所	エントランスホール
内 容	撞舞への理解を深める機会として、寄贈を受けた子どもサイズの舞男衣装を着てもらい、撞舞展示コーナー前で写真撮影を行う。		
8 8mm フィルムに映る「龍ヶ崎の記憶」上映会			
開催日時	7 月、8 月、9 月 第1土曜日	開催場所	多目的室
内 容	市民協働事業の「映像アーカイブによる街づくり」で集めた8mmフィルムの活用を目的に、デジタル化し編集したDVDを上映する。		

3 体験学習教室の充実

◇現代では見かけることが少なくなった郷土に関する体験学習を開催し、技能の伝承や先人たちの知恵を学ぶ機会の充実を図る。

1 わら草履作り教室			
開催日	8月（2回）	開催場所	体験学習室、屋外
講師	職員、資料館ボランティア		
内容	現在は触れることの少ない藁を用い、技術の伝承と先人の知恵を学ぶ。		
2 注連飾り作り教室			
開催日	12月（2回）	開催場所	体験学習室、屋外
講師	職員、資料館ボランティア		
内容	正月準備として作られる注連飾りの由来を学び、製作技術を伝承する。		
3 草木染め教室			
開催日	5月、8月、9月（計3回）	開催場所	体験学習室、屋外
講師	職員、資料館ボランティア		
内容	ハンカチとストールを素材に、春は桜の枝葉で、秋は藍やススキ等を用いて日本の伝統的な染めの技法を学ぶ。		
4 折り紙教室			
開催日	6月、11月、3月（計3回）		
講師	折り紙伝承者		
内容	和紙を使って装飾性のある作品を折り、日本文化である折り紙の魅力に触れる。		
5 機織り伝承教室			
開催日	毎週火曜・木曜日	開催場所	体験学習室、エントランスホール
講師	資料館ボランティア		
対象者	資料館ボランティアの希望者		
内容	高機の保存及び機織り技術の習得と伝承を目指す。館内で実演も行う。		
6 機織り体験教室			
開催日	3月（4回予定）	開催場所	体験学習室、エントランスホール
講師	資料館ボランティア		
内容	龍ヶ崎木綿への理解を促進し、技術伝承の一端を学ぶ。		
7 簡単機織り教室			
開催日	8月（2回）	開催場所	体験学習室
講師	資料館ボランティア		
内容	卓上機織り機を用いて、不要になった布から新たな織物を作る「裂き織」を体験し、布のリサイクル方法を学ぶ。		
8 龍ヶ崎とんび凧作り教室			
開催日	12月	開催場所	体験学習室

講 師	龍ヶ崎とんび風研究会		
内 容	市民遺産である「龍ヶ崎とんび風」を復元制作し、その魅力と風化しつつある風揚げの楽しさを伝承する。		
9 お手玉作り教室			
開 催 日	2 月	開催場所	体験学習室
講 師	資料館ボランティア		
内 容	資料館で栽培した数珠玉を用いてお手玉を作り、お手玉遊び・数え唄等を伝承し、昔の遊びに触れる。		

4 文化活動の推進及び支援

1 『常陽小学生新聞』「昔の道具とくらし」に寄稿			
内 容	館内所蔵の昔の道具の写真と解説文を県南版・水戸版に寄稿し、子どもたちに昔の道具とくらしへの関心を喚起するとともに館のPRを図る。		
2 りゅうほーへ「龍ヶ崎よもやま話」を寄稿			
内 容	龍ヶ崎の歴史や民俗への関心を喚起する目的で、様々なテーマの話を寄稿する。全6回。		
3 資料閲覧及びレファレンス			
期 間	通年	場 所	図書研究室、事務室
内 容	写真や出土遺物などの資料貸出を行う。		
4 学芸員実習生の受入			
期 間	1週間程度（8月）		
対 象 者	希望する龍ヶ崎市在住、出身者及び近隣市町村在住者		
内 容	大学から依頼のあった実習生を指導し、学芸員養成の支援を行う。		
5 ボランティア活動の推進及び支援			
期 間	通年		
対 象 者	希望する龍ヶ崎市在住、出身者及び近隣市町村在住者		
内 容	資料館や関連事業について精通した人材を育成するとともに、ボランティアとして参画する事業を推進する。		
6 古い道具と昔のくらしの学習支援			
期 間	1月～2月		
対 象 者	市内及び近隣小学校		
内 容	小学校3年生の社会科『古い道具と昔のくらし』の学習に合わせ、昔の道具の展示解説、ビデオ視聴、機織り等を実演し学習理解の支援を行う。		

5 資料収集整理保存

1 資料の収集	
内 容	郷土史料・民俗資料の収集を行う。また、自治体史、博物館発行図書の収集を行い郷土史関係図書の充実を図る。

2 資料の整理・保存	
内 容	市内旧家等から寄贈・寄託及び借用している古文書等の資料の整理分類を行い、郷土史の調査研究に活用するため目録作成を継続する。 収蔵庫及び展示資料の虫害、菌害を防止する燻蒸業務を行う。
3 市内の祭礼や年中行事の調査	
内 容	『龍ヶ崎市史 民俗編』（平成 5 年刊行）に掲載されている祭礼や年中行事で、追跡調査が進んでいない川原代地区を中心に調査を進める。